



# 週)報

2013~2014年度)) ) R I会長)ロン)D・バートン)  
『ロータリーを实践して)みんなに豊かな人生を』  
))))))))))第 2570 地区ガバナー)中)井)眞)一)郎)

国際ロータリー  
第 2570 地区

## 狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕狭山東武サロン〒350-1305) 狭山市入間川 3-6-14)TEL)04-2954-2511  
〔事務所〕〒350-1305)狭山市入間川 1 -24-48)TEL)04-2952-2277)FAX)04-2952-2366  
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp  
会長)栗原憲司) 会長エレクト)稲見) 淳))副会長)高田虎光) 幹事)宮野ふさ子

〔第 3 グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)  
所沢(火)、新所沢(月)、所沢西(水)、所沢東(木)、所沢中央(月)

### 第 976 回(12 月 24 日)例会の記録

点 鐘 栗原憲司会長  
合 唱 手に手つないで  
第 2 副 S A A 中谷君、野口(建)君  
卓話講師 国際ロータリー第 2770 地区  
川口西 R C 会長 片岡暎子 様  
ビジター 国際ロータリー第 2570 地区  
R 財団委員長 松本光司 様

本田宗一郎さんのエピソードの一部をお話させて  
頂きました。

実は今日は、本田さんと私共、大星電機が関する世の中の誰もが知らないもう一つの隠れたエピソードをお話させていただきます。実は私がこの話を人前で話すのも今回が初めてで、本田宗一郎さん研究家の人達も知らない話ですので聞いて下さい。今から 28 年も前の話になりますが、1985 年(S60 年)の秋、10 月にホンダファン待望の高級乗用車レジェンド 4 ドアが発表・発売されました。私もホンダ車以外は乗れないという取引の関係上、乗らないと決めておりますので喜び勇んで注文を入れ、11 月末には納車となりました。

#### 出席報告

| 会員数  | 出席者数 | 出席率    | 前回修正   |
|------|------|--------|--------|
| 34 名 | 30 名 | 84.85% | 96.88% |

#### 栗原(憲)会長よりご報告

昨夜、次年度ガバナーの坂本元彦様より、第 3 グループのガバナー補佐の推選につきまして、是非狭山中央 R C よりお願いしたいとのご連絡を頂きましたことをご報告致します。



当時は工場の生産性も低く、納車待ちの人も多く、年内納車は私の車だけと聞いておりました。その暮れ、12 月 29 日(しっかり記憶しています)にホンダの狭山工場は年末年始の長期休暇に入っており、その間に我々の会社ではライン改造でありますとか、機々のメンテナンスでありますとか、大型工事の受注・推進をしておりました。社員もホンダさんの工場で作業をしていました。そこで当日の作業を終えた我社の H 君が帰宅の途中に、1 台のレジェンドが前を走っていて“社長が「年内は俺の車で最後だ」と言っていたのに前を走っている事その後についていたのですが、急に前方を走っていたレジェンドがハザードランプをつけて急停止し、運転席から老人が飛び出て来て、ビックコを引きながら歩道の方へ移動されました。H 君も異常に気がつき車をすぐに停車して老人の後を追いまして、老人のふくらはぎがついたらしく、相当に痛かったみたいで、H 君がゆっくり揉み解してあげました。老人は真冬なのにズボン下も穿いていなく、これは注意をしなくてはと思い、老人に「冬は足を冷

### パスト会長の時間

若松パスト会長)

#### 「今だから言える “ 隠れたエピソード ”

皆さん、こんにちは、今日は宜しく願いいたします。半年前までは毎週ここに立って居たのですが、何かあれから随分と月日が経った様な不思議な気がします。前期におきましては一年間ご協力ありがとうございました。自分なりに一生懸命にやっていたみたいで終わった後「燃え尽き症候群」になってしまったかの様にボーンとしてしまいました。今はしっかり気分をリセットして職場復帰を果たし、毎日非常に元気に働き、そして元気に飲んでいきます。



6 月の最後の例会における「会長の時間」で、私は最も尊敬する経営者として本田技研創業者の

やさない方がいいですよ」とアドバイスをし、顔を見ました。

これから二人の会話を再現します。

H君 「ひょっとしたら本田宗一郎さんですか？」

本田さん 「うんそうだ。君はホンダの人間か？」

H君 「いいえ違います。」

本田さん 「すまんが名前を覚えてくれないか？」

H君 「いいえ、申し上げられませんが」・・・。

H君はささっとその場を外し、私の家へ飛び込んで来ました。

強い要請があり、私も心の奥深く隠す事に致しました。

明けて1月8日(この日からホンダさんの新年仕事始め)に私はホンダさんの某役員から呼ばれ、「本田宗一郎さんが御礼をしたいから探して欲しい・・・」と相談がありました。その時は話すことをやめました。

それから2日後のNHK朝のニュースで「本田氏、免許証返還」と放送あり、新聞各紙も「車会社の創業者が年がいて運転をし、他人に迷惑はかけられない」という理由で運転免許証を返還の記事がありました。

この時、本田さん79才、(その後1991年8月満85才で没)宗一郎さんは、70才過ぎてから奥様のお願いでお抱え運転手を持たされてますが、お抱え運転手を助手席に乗せて自分で運転してたそうです。車が本当に好きなんですね。

本田さんは、決断の人と聞いていましたが、この出来事を考えても、やっぱり凄いなと思いました。28年経った今、皆さんにご報告できる事にドキドキしています。

今日はありがとうございました。



本当にありがとうございます。またマッチング・グラント、地区におきましては最後のプログラムとなりました。長年に亘りましてこのマッチング・グラントを色々ご利用頂いてきたわけですが、2013年度からの「未来の夢計画」への移行に伴い、プログラム変更となりました。後程お話があるかと思いますが、最後に立派なマッチング・グラントをして頂き、本当にありがとうございました。財団と致しましても、感謝を申し上げたいと思っております。恐らくモンゴルとのこれからの友好が、ますます図られるのではと思っております。また新しいプログラムにつきましても是非ご利用頂きまして、さらなる貴クラブのご発展をご祈念申し上げるところでございます。

今日は皆さんのお手元に「ロータリーの友」が配布をされていると思いますが、横書の15頁に、公益財団法人・ロータリー日本財団の平成24年度の事業報告書がございます。16頁には、年次基金等の寄付額の計上がございますが、約9億8千万円のご寄付を頂いたということでございます。また、先般12月1日にロータリー財団の地域セミナーがお台場で開かれました。その時に2012~2013年度の1年間の世界の寄付額が報告されておりました。立原年度におきましての寄付額ということになるかと思いますが、1億1510万ドル、世界で寄付があったということです。これは過去最高の寄付額という報告がございました。そして5,690万ドルの投資収益があったという報告でございます。収益率につきましては6.4%ということでございます。3年後にこの寄付がシェアされ、地区に戻ってまいります。今年度も色々お願いをしておりますが、さらにまたご協力を頂ければと思っております。

R財団は今年度3つの大きな事業がございます。一つ目はポリオの撲滅ということで、昨年度は223名の発症件数だけでしたが、今年度はソマリアという国で183名の発症がでてしまいました。他の地区からは減少傾向の報告がございますが、このソマリアだけが、昨年0であったのが、先週18日現在183名という報告がございます。これは1年間のトータルでございますので、最終的には、ソマリアはこれ以上増えないと思っておりますが、現在のところ350名の発症、昨年が223名、その前が650名、倍々で減ってきていたのが今年度は少し増加傾向、特にソマリアにつきましては要注意ということではないかと思っております。また、今世界70の国と地域でモニタリング調査をしているようで、それぞれの国の下水等でポリオウィルスがあるかということを検査しているようです。シリアやガザ地区でもポリオウィルスの発見があったようでございます。ロータリーは2014年までに、常在国でありますパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3ヶ国から、野生株のポリオウィルスを撲滅させることが一つの願い、目標でございます。そして3年後の2017年

## 幹事報告

宮野幹事

1. 第2回R財団セミナー & 補助金管理セミナー開催について
2. 比国育英会バギオ基金、2012年度事業報告書と基金への寄付依頼について
3. 受贈会報 所沢RC 所沢中央RC 入間RC 新狭山RC 入間南RC
4. 例会変更 所沢中央RC 入間南RC
5. 回覧物 ハイライトよねやま165号

ご挨拶

国際ロータリー第2570地区

R財団委員長 松本光司様

日頃からR財団へのご理解を頂いておりまして、

までに地球上からポリオウィルスを撲滅したいということが、財団の大きな目標になっておりますので、ポリオに関します寄付に関しましてもご理解を頂ければ有り難いと思っております。

## 委員会報告

R情報・雑誌) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) 片山委員長  
【横書】

6 頁には、「ロータリーの誕生とその成長」「ロータリーの目的」「四つのテスト」と、いつも同じことが書いてあります。毎掲載していることは、是非皆さんに覚えてもらいたいということですので、ご一読願います。

19 頁には、「日韓親善会議を通じて未来の平和」と出ております。最近、日本と韓国はギクシャクしておりますが、これは日本が悪いのではなく朴大統領が悪いと、私はそう思っております。この人は、自分の能力がないのに、国内の騒ぎを抑えようと日本の悪口を言い、そちらに目を向けさせようということをしている人だと思えます。私は、安倍総理も、韓国から来てほしいと言われるまでは会議はしなくて良いと思っております。

この「日韓親善会議」は韓国で行われ、非常に心配されていたようですが、実際に開催してみれば大勢の人が参加をしてくれ、ほっとしたと書かれておりました。みなさんも一通り読んでみて下さい。

22 頁、「未来志向の韓日関係に向けて」も、長いのですが、よく読んでみますと良いことが書かれております。こちらも是非皆さん一度でいいのを目を通して見て下さい。

【縦書】

20 頁、「卓話の泉」には、先日卓話をして頂いた寶積先生のご息が、「心臓について」ということで投稿されております。皆さん必ず読んでみて下さい。

21 頁には、「油とエネルギー」というものも書かれております。こちらも良いことが書かれておりますので、目を通して頂きたく思います。

## 「外来卓話」・・・・・・・・

講師紹介 柴田 譲会員

先生との出会いは、確か一昨年(2012)の2月だったと思います。財団のセミナーでお会いしたのが最初だったと記憶しております。ちょうどその頃に、2013年度からの夢計画の話がでまして、当初私共はネパールの学校建設事業に携わっておりましたが、一段落ついたので次は何をという時に、モンゴルとの関係がそれなりにあったものですから、植樹事業でもしようかという方向で対応致しました。

その後、「夢計画」になるのでどうなるのだろう

という時、先生と5月にお会いする機会を持ちました。すると先生は、マッチング・グラントの方が良いのでは？とお話して下さい、先生が私共のクラブのマッチング・グラントに対する生みの親であると、私は理解しております。その指導を受けながらその後突っ走ったわけですが、いざ実施する上での補助金申請ということになりますと、わからないことも多く、また特に専門用語でオフアが入ってくるわけですので、その都度その都度先生にお願いをしておりましたが、嫌な顔一つせずに対応して頂きました。それが今回のマッチング・グラント実施に向けての着実な前進につながったと思っております。そういう意味で、先生には大変お世話になったことを強く、強く感じている一人でございます。



国際ロータリー第2770地区

川口西RC会長 片岡 暎子様

皆様にとって2013年はどういった年だったでしょうか？2013年の漢字は「輪」が選ばれました。2020年の東京五輪招致などが理由だということです。揮毫した清水寺の森貴主は、「来年も力を合わせて平和な輪のつながりの、世界に向けて努力していこう」と呼びかけました。この「輪」は英語で何というのでしょうか？

ring や circle、coil などの英語がありますが、coil には端と端が合いませんので、この「輪」には該当しないと思います。NHKの英語ニュースを聞いていましたら、ring と訳しておりました。しかし、私引退をし、呆けるのではないかと心配しておりますので、週に1度アメリカ人と英会話をしておりますが、そのアメリカ人に聞きますと、circleの方が適切ではないかと言っておりました。私は受験で英語を習いましたので、square が四角で circle が円だと思っている人間ですので、circle かと思い、この「輪」というものは英語にはない概念ではないかと思いました。しかしロータリーの手につないで、この「輪」にぴったりです。

ロータリーには7月と5月を除いて、毎月特別月間がございます。私はその特別月間を感じながら、季節を同時に感じております。今月は「家族月間・Family month」です。英語の family の語源は、ラテン語の familiar で元々は奴隷という意味であったそうです。何か意味が解るような気が

します。

私は昔翻訳者だったもので、ポール・ハリスの言葉を翻訳しておりました。ロータリーの創始者、ポール・ハリスは、このように言っております。

「人は18歳の頃、自己中心的で自分の事ばかり考えています。やがて就職します。仕事に就けば思うにまかせないことがあります。そこで少し自我を捨てます。やがて結婚します。また自我を少し捨てます。子供が生まれます。また自我を捨てます。そして亡くなるころには殆ど自我というものが無くなっております。これは自己犠牲でしょうか？ですがこれは、幸せを伴いながらエゴを捨ててきたわけです。私たちの生きる目的はなんですか？人生の中で学ぶことはただ1つ、エゴと決別することです。ロータリーに入会するという事は、ある意味でエゴとの決別を学ぶ幸せな機会です。」

ロータリーの標語、超我の奉仕は、よくわからないと言われますが、このポール・ハリスの言葉で少し理解できるのではないのでしょうか？超我の奉仕を、もっとわかり易い例で挙げますと、「ロータリー財団では、ロータリアンが寄付をしてロータリアンがその寄付金の受益者になることはできない」という規定があります。皆様ロータリアンですから、ロータリー財団に寄付をしてもしなくても、皆様の子弟・孫は、ロータリー財団から奨学金をうけることができません。例えロータリークラブを退会しても、36か月間、本人や家族が補助金を受ける資格はありません。昔学生が、コネが無いとロータリー奨学金はもらえないのではないかと感じておりましたが、ロータリーではその逆で、コネは無い方が良いのです。

2013年の規定審議会が開かれ、これに関する案件が審議されました。子供はともかく、同居もしていない孫であれば、奨学金を受けてもいいのではないかという意見です。昔でしたらすぐに否決されておりましたが、これは否決されず、理事会付託となりました。そして理事会はこれを決定せず、管理委員会に付託致しました。管理委員会はこれを審議し、やはりロータリアンの孫は補助金を受けることが出来ないと決定致しました。これはわりと最近の決定です。

またもう一つ、日本からの提案が出ました。補助金の受領資格は規則ばかりではなく、例外があっても良いのではないだろうかということです。こちら理事会付託、管理委員会回付となりました。こちらは日本からの提案でしたので、東北大震災に関係があり、災害で亡くなったロータリアンの家族は財団補助金を受けて良いではないかという案件なのです。

東日本大震災ではロータリアンが数名無くなっています。その子弟は補助金や奨学金を受けることができるようになりました。例外というものが認められたのです。原則として子供や孫はもらえないのですが、災害があった場合は仕方がないの

ではないかという、柔軟性が認められたということです。超我の奉仕というものは分り難いと言われますが、この件で少しニュアンスがつかめたのではないのでしょうか？

ロータリーにはもう一つ標語があります。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。これは英語の One profits most who serves best の profit の意味からしますと、経済的利益を意味するという人もいます。しかし私は精神的な豊かさとして解釈しております。そのため、「うんと働けば儲かる」ではなく、「報われる」という訳になっているのです。

ロータリーの奉仕活動を支えているのは、こうした考え方であると思います。今年から皆さんの地区でも「未来の夢計画」が始まりました。ロータリーには人頭分担金を納める国際ロータリーと、寄付をするロータリー財団があり、別々の法人になっております。ロータリーには5大奉仕部門があり、そのうちの第4奉仕部門・国際奉仕の下にロータリー財団があるのですが、近年は国際ロータリーとロータリー財団が並び立っているような状況です。

ロータリーの奉仕部門は5つなのに、ロータリーの目的は4つしかありません。そこで川口西クラブ制定案を出しました。ロータリーの目的に第5項を加えるべきではないかということです。これは理事会付託となりました。そして付託となった結果、アメリカからメールが届き、この案件は2016年の規定審議会に理事会提案として出して頂けるとのことでした。恐らく通るのではないかと感じております。

ロータリー財団には現在3種類の補助金があります。地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの3つです。恐らく狭山中央クラブは補助金管理セミナーに出席し、覚書に署名し、参加資格を得たことと思います。モンゴルのマッチング・グラントを申請し、承認をされた時、後から合意書や寄付の振り込み先等の書類を色々出しましたが、「未来の夢計画」では申請書を出す前に、皆さんその覚書に署名をし、補助金管理セミナーに出席します。申請するクラブも申請しないクラブも、全て参加資格を得るという形で、承認された後が非常に楽です。

皆様に馴染みのあった奨学金やGSE、マッチング・グラントはどうなったかと言いますと、名前と姿を変えて新しいプログラムに生き残っています。この3つの補助金の下に、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームがあります。パッケージ・グラントはある意味で、既製品の奉仕活動に参加するもので、クラブや地区が留学先や奉仕活動を選ばません。例えば狭山に住んでいる学生が、オランダのユネスコの水研究所の大学院課程の学生だったとします。そうしたケースがひょっとしてあれば、狭山中央クラブがその人を推薦し、奨学金を受け取れるようにしてあげることができ

ます。しかしこうしたケースはあまりないと思いますので、本日は私のクラブが実施した、地区補助金とグローバル補助金を紹介させていただきます。

ロータリーの友 12 月号に私共の地区補助金事業「社会奉仕と国際奉仕と青少年奉仕をドッキング」が載っております。私共のクラブは毎年献血プロジェクトを実施していて、本年 9 月で第 41 回目となりました。献血プロジェクトで地区補助金をもらったこともあります。ロータリー財団は同じプロジェクトの継続的实施に補助金を出しませんので、補助金を受け取るには新しい事業を考えなければなりません。そこで姉妹クラブである台湾・東勢ロータリークラブの地元の小学生と、川口市立青木北小学校との絵画交換を実施致しました。台湾の小学生の描いた「わがまち」の絵を献血会場に飾り、100 人以上の献血者がこの待ち時間にその絵を見て心を和ませることができました。これは国際奉仕プロジェクトです。絵を描いてくれた地元の川口の小学校には、鉛筆や消しゴム等の学用品を贈呈致しました。これが社会奉仕プロジェクトです。川口西クラブの所属地区、第 2770 地区は 1989 年から 1996 年にかけて、バングラディッシュにロータリー・ペタギ・ユニオン・ハイスクール校舎を建設致しました。現在私たちのクラブはそのハイスクールの日本語教師を目指し留学中のチョウドリー・イムルル君の支援活動をしております。イムルル君は献血プロジェクト会場に待機し、会場の整理に当たってくれました。青少年奉仕は青少年に奉仕するのではなく、青少年と共に活動をすることです。これが青少年奉仕となります。この 3 つをドッキングという記事をロータリーの友に投稿致しました。

グローバル補助金は、ブラジルのサンパウロ空港ロータリークラブと、やけど治療のための皮膚移植セットをサンパウロの公立病院に寄贈するものです。初めは民間の病院に寄贈しようかと思っておりましたが、治療費が高いということで、公立の病院を選びました。ブラジルは何故やけどが多いのかと正直なところ不審に思っておりましたが、今年 8 月、福知山の花火大会で爆発事故がありました。爆発の原因は、火元とみられるベビーカー店の店主が、発電機にガソリンを給油しようとしたところ、気化したガソリンに引火し爆発したということです。缶が当時高温の炎天下の下に 5 時間以上置かれたことにより、缶の内部が異常な高圧状態だった可能性があり、店主は缶の内圧を下げる操作をしないで蓋をあけてしまったことによって、大爆発を起こしたとみられています。ブラジルは暑い国ですので、こういったことが多いのではないかと思います。

やけどのための皮膚移植セットを贈呈することは人道的ですが、それだけではグローバル補助金は得られません。やけど防止のためのキャンペーンが加われば、グローバル補助金を得られます。そのため、やけどを防止するための、誰にでもわ

かり易い漫画を作りました。

川口西クラブは現在会員数が 27 名で、財政豊かではありません。私は 47 代目の会長で、50 周年を目指してお金を貯めている最中です。このプロジェクトの総額は 69,016 ドルでした。700 万円近い事業です。ロータリー財団からグローバル補助金を 33,758 ドル受け取りました。33,758 ドルを受け取るためには、その同額を現金と DDF で集めなければなりません。DDF は簡単に言うと、皆さんが 1,000 ドルを寄付すると、地区に DDF として 500 ドル戻ってくるというもので、これは地区が持っています。開発途上国と一緒にグローバル補助金を行いますと、開発途上国からの DDF というものは期待できませんが、相手はブラジルの少し景気の良い所で、この第 4420 地区が 24,508 ドルの DDF を出してくれました。そして私共第 2770 地区が 7,750 ドルの DDF を出し、合計 32,258 ドルになりました。これで DDF の同額、32,258 ドルの補助金を受け取れます。しかし少し資金が足りません。そこで川口西クラブが 1,000 ドルの現金を出し、地区内の他の 2 クラブがそれぞれ 1,000 ドルずつ出してくれました。現金寄付は 3,000 ドルです。現金の場合 3,000 ドルについては、半額の 1,500 ドルの補助金ができます。こうして「33,758 ドルの補助金を獲得し、69,016 ドルの奉仕事業が実施できました。お金が無くても、大きな事業が実施できるということ

です。少しロータリー財団を勉強して、補助金を貰ってみようかと思われたでしょうか？地区補助金もグローバル補助金も利用して下さい。奨学金の場合、グローバル補助金は大学でなく大学院です。専攻分野は、医療、識字率、紛争解決、水、地域開発、母子の保健等に限定されています。医学部の大学院生ならば該当する可能性が高いです。学生は 30,000 ドル以上の奨学金を得られますので、従来の国際親善奨学金よりは喜ばれるかもしれません。しかし従来の奨学金は、地区から選ばれば決まったも同然でしたが、グローバル補助金の場合、難しい点も多いです。分らない点は質問をしながら手順を進めていくと良いと思います。地区補助金で奨学金を貰う場合、大学でなくても、日本で学ぶのでも構いません。地区が許可さえすれば良いのです。今回狭山中央クラブはモンゴルの植林事業でマッチング・グラントを受け取りましたが、マッチング・グラントは廃止されたので、今後は地区補助金かグローバル補助金を申請できます。地区補助金の場合、単なる緑化活動、公園に木を植える等も的確です。グローバル補助金の場合、例えば木を植えて、それが地元の人の生活向上に役立つということが証明できれば、申請して認められます。

「未来夢計画」の場合は、まず提案を出し、それから申請書を出し、承認までいくのですが、だいたい承認率 70%で、それほど難しいものではありません。

ません。一番多いのが人道的プロジェクト、2770地区は毎年のように、職業研修チームを申請しておりますが、グローバル補助金で承認されたことは1度もありません。昔のGSEチームのように人を選んでおり、グローバル補助金が承認されない場合、地区補助金の30%の予備資金を認められており、そこから出します。ただ、これからはオンライン申請です。マッチング・グラントのときは、署名をしたかと思いますが、そういう訳にはいけなくなりました。しかしこれはとても便利です。

だいたい承認されたということになると、ガバナーに連絡をし、承認して下さいと言います。するとガバナーはオンラインでチェックを入れるので、ガバナーが承認したことがわかるのです。そして地区財団委員長にも言い、例えばなかなかチェックがはいらないということも、自分の目で見ることができ、催促をすることができるのです。それぞれがパソコン上でチェックをいれていくということです。しかし皆さんパソコンが出来るでしょうか？

ロータリーは今年の8月の終わりに、ホームページを一新致しました。一般の人にロータリーを紹介するホームページと、ロータリアン向けのホームページ「My Rotary」に別れています。私たちはこの「My Rotary」に入るのですが、何人くらいの方が使えているのでしょうか？川口西クラブの場合、今年度は私が会長で、幹事がパソコンスクールの先生だったので、2人とも使うことができましたが、他の会員は使うことができませんでした。仕方がないので、私は来年、クラブ幹事することになりました。手続の関係で、会長か幹事、どちらかが出来ないといとても困ります。幹事をしている間に、他の会員も使えるように、パソコンの講習会を開こうかと考えております。新会員の報告も、次年度の会員も、もうFAXで送る時代ではなくなりました。オンライン報告であり、この方が簡単です。

クラブの寄付目標等も、ロータリークラブ・セントラルを使います。2770地区のものはMCRで見ましたところ85クラブありましたが、ロータリークラブ・セントラルでクラブ会長が報告したのは15クラブだけです。惨憺たるものです。次期クラブ会長は是非、「My Rotary」を覚えて下さい。事務員の方に全て任せているというクラブも多いのですが、クラブ役員にしかアクセスできない部分もあります。ロータリアンの方がクラブの事務員にパソコンを教えるくらいの気持ちでいて欲しいと思います。

従来はロータリーのホームページを開き、会員アクセスをクリックしておりましたが、今は会員アクセスがどこにもありません。色々なメニュー

がありますので、どこを開けば何が出来るのかということを知る必要があります。このように変化をしてしまったので、これに適応していくしかありません。私は最近ロータリー財団の資料を作っており、何度も「My Rotary」を開きました。すごく出来の悪いホームページで、日本語で引くと出来ないのに、英語だと出来たりします。毎日何回も開いているのに、アクセスが拒否される等、機嫌が悪いこともあります。英語では「My PC did not cooperate with me」と言って「パソコンが協力してくれない」という表現があるくらいです。時々上手く行かなくても諦めずにトライして下さい。

)))))))))  
)  
)

ニコニコボックス



松本光司様(地区R財団委員長・坂戸さつきRC)  
狭山中央RCの皆様、お世話になります。  
(メリークリスマス)、日頃はR財団へのご協力を感謝致します。  
片岡様、お久しぶりです。

栗原(憲)君 川口西RC会長片岡暎子様、国際ロータリー・R財団委員長持つ元光司様、ようこそお出で下さいました。片岡様、卓話よろしくお願い致します。

宮野君 川口西RCの片岡様、第2570地区R財団委員長松本様、ようこそお出で頂きました。心より感謝致します。  
先週は、お休みさせて頂きまして済みませんでした。

稲見君 松本光司R財団委員長、川口西RC片岡暎子会長、ようこそお出で頂きました。マッチング・グラントの時はお二人に大変お世話になりました。ありがとうございます。片岡様には今日pのお話楽しみです。よろしく申し上げます。

柴田君 今回のマッチング・グラントについては、最後までご指導頂きありがとうございます。

高田君 R財団委員長松本様、川口西RC会長片岡様、今日はよろしくお願い致します。

若松君 本日は片岡様、卓話楽しみにしていました。よろしくお願い致します。

吉松君 片岡先生、松本地区委員長、本日はようこそお出で下さいました。心から感謝致します。本日はよろしくお願い申し上げます。

次の例会 1月14日(火) 例会臨時変更

市内3RC新春合同例会 点 鐘 午後6時

会 場 狭山東武サロン